

地域に根ざした学校づくり

坂井市立春江西小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	4回
中学校区を単位とした協議会	4回
地域及び家庭への学校公開	3回(のべ)3日

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	24人
授業ボランティア(含:低ボラ)	86人
登下校支援ボランティア	1200人
その他(図書ボランティア)	282人

(3) 特色ある活動

テーマ「ふるさと教育」

米作りをして、ふるさとの良さを知ろう！

本校は、県内有数の米どころ坂井平野の南西部に位置し、学校の周囲は米や大豆などが栽培されています。そこで、5年生では、ふるさとの産業に触れ、そのよさを実感するため、米作りに挑戦しました。

5月 「田植え体験」

学校近くの田んぼに、餅米の苗を植えました。PTAや地域の方々との協力をいただきながら植えていきました。JAの方に、田植えは3本指ですることなど、基本的な植え方を教えて頂きました。

- ・田んぼの中を裸足で歩くのは、思ったより気持ちよかったです。
- ・初めて苗を見たけど、こんな小さな苗から米ができるなんて不思議に思いました。

7月 「稲の観察」

稲の成長の様子を観察しました。

- ・1本の苗に、米粒が思っていたよりもたくさんついていました。

9月 「稲刈り体験」

PTAやJAなど地域の方々の協力をいただきながら、鎌を使って稲刈り体験をしました。

- ・鎌で稲を刈るとき、おばあちゃんは1回でできたので、すごいと思いました。

11月 「餅つき大会」

PTAやJAなど地域の方々の協力をいただきながら、親子で餅つき大会をしました。

- ・餅米が餅に変わっていく様子がよく分かりました。
- ・手伝ってくださった方のおかげで、美味しいお餅を食べることができました。



成果と課題

子どもたちは、この体験を通して米作りの苦労と大切さを実感し、米作りへの理解を深めることができました。また、地域の方々と交流することで、感謝の気持ちを持つことができました。今後とも、ふるさとの良さが実感できる取組を進めていきたいと思ひます。